

USD / JPY (10/1) ここまでトレンドなし、今後は上向きが基本



コメント

先週の値動き=堅調。116円前半から118円台で引けた。ほぼ一本調子で上昇。

今週の指標=重要指標が続く。月曜日に日銀短観、米ISM。金曜日に米雇用統計と注意を怠れない。

テクニカル=今年をここまで総括すると、「動いていない」となる。今年の始値は117.87円。

ボリンジャーバンドの幅も狭くなるばかりで、短期投資が上手でない人は勝ちにくい相場。

今後どちらかにトレンドがでるだろうが、現状**移動平均線が上向き**であることもあり、上昇が基本。

投資のポイント

上向きが現状認識も、先週のとおり118円台は長期的な節目となっている。反落の可能性も。

基本は、118円半ばを超えていくようであれば、今後も底堅い動きが続くと見るべきか。

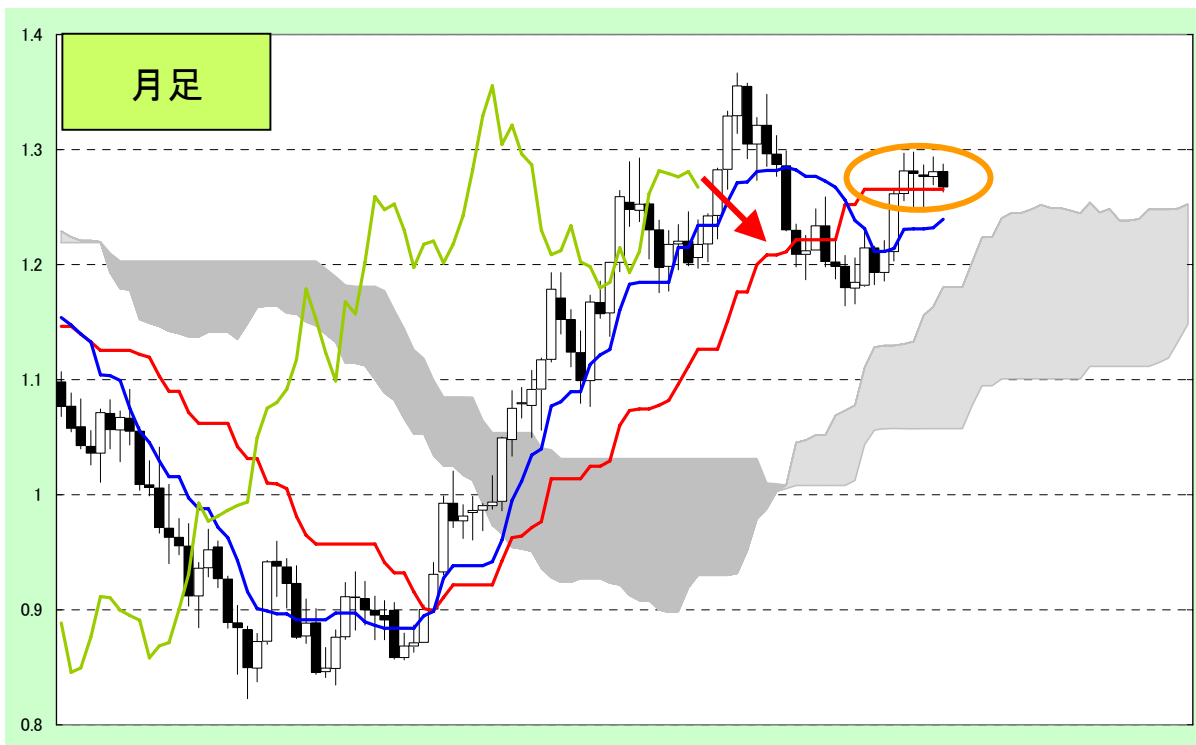
12ヶ月移動平均 = 116.29円

 外為どっとコム

業界No1。初心者から中級者まで。

[詳細情報はこちら](#)

EUR / USD (10/1) 基準線でもみあい、遅行線は日々線を下回るか



コメント

先週の値動き＝ユーロ下落。金曜日にも弱含みで引けた。

今週の指標＝木曜日にECB政策金利。25bpの利上げが予想されている。また、金曜日には米雇用統計。

テクニカル＝今年ここまで、ユーロは堅調に推移。年初からユーロ利上げが予想されており、比較的予想とおりの結果となっている。

ただ、直近5ヶ月は基準線水準で方向感に乏しい相場が続いている。

方向的には上向きも将来、遅行線が日々線を下回りそうで、下落トレンドになる可能性も。一目均衡表では遅行線が最も重要といわれている。

投資のポイント

ユーロは2002年以降、大幅に価値上昇。データが少ないのでテクニカル的に将来予想は難しいが、上昇基調が続く場合、さらに大きく価値を上げるのか。

ユーロは歴史的な実験通貨であり、投資を除いても興味深い。

基準線 = 1.2654ドル

ひまわり証券

業界2位。デイトレ手数料無料。

詳細情報は[こちら](#)